

2014年12月5日

スバル 新型アウトバックが欧州の2014年安全性能総合評価で 最高評価「ファイブスター」を獲得

- 新型アイサイトにより、2014年から評価基準が強化された「安全補助性能」評価においても高評価を獲得

このたび、スバルの新型アウトバック(新型アイサイト^{*1}を装着した欧州仕様車)が、欧州の新車評価基準である「ユーロNCAP^{*2}」における、2014年安全性能総合評価で最高評価の「ファイブスター」を獲得しました。2014年より新評価システムが採用されたユーロNCAPでは、「乗員(大人)保護性能」、「乗員(幼児)保護性能」、「歩行者保護性能」、「安全補助性能」の4項目の内、「安全補助性能」評価の比重が引き上げられました。新型アウトバックはアイサイトを搭載することにより、「乗員・歩行者保護性能」に加え、「安全補助性能」についても高い評価を獲得しました。ユーロNCAPでの最高評価の獲得は2009年のレガシィ、2011年のSUBARU XV、2012年のフォレスターに続き、4回目になります。

アイサイトの予防安全性能については、アイサイトを搭載したスバル車が、米国でIIHS^{*3}(道路安全保険協会)の2014年安全評価の前面衝突予防性能試験において最高評価「Superior」を獲得するとともに、日本では国土交通省とNASVA^{*4}が実施する予防安全性能アセスメントにおいて最高評価であるJNCAP^{*5}「先進安全車プラス(ASV+^{*6})」に選定されるなど、第三者機関からの評価結果も優れた内容となっています。

2014年6月以降、日本、北米、欧州で順次導入してきている新型アイサイトは、全面的に一新したステレオカメラにより、その視野角、視認距離を約40%拡大し、大幅に進化した予防安全性能をより多くのお客様へ提供します。

*1: 日本市場名称: アイサイト(ver.3)

*2: 欧州各国の交通関連当局などで構成された独立機関が1997年より実施している安全性能評価

*3: Insurance Institute for Highway Safety(米国保険業界の非営利団体)

*4: National Agency for Automotive Safety & Victims' Aid(独立行政法人 自動車事故対策機構)

*5: Japan New Car Assessment Program

*6: Advanced Safety Vehicle +



スバル 新型アウトバック(欧州仕様)衝突試験時